

学校教育目標	広がる学び・たくましい心と体・豊かな関わり合いで「生きる力」を育みます (知)自ら考え、課題解決に意欲的に取り組む子を育てます。 (徳)自分や友達のよさを認め合い、力を合わせて行動する子を育てます。 (体)自分や人の命と体を大切にし、心身ともに健やかな子を育てます。 (公)地域の人やものを大切にし、ともに生きる子を育てます。 (開)様々な社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。				
	学校概要 創立 23 周年 児童生徒数: 373 人	学校長 田淵 恵子 副校長 八田 安史	2 学期制 一般学級: 13 個別支援学級: 3	主な関係校: 荏田南中学校、荏田南小学校、荏田東第一小学校	

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<自分のよさを発揮する力> <なりたい自分がわかる力> <つながる心を大切にできる力>	荏田南中学校 荏田南小学校 荏田東第一小学校 つづきの丘小学校	全ての児童・生徒が安心して学び、豊かに生活できる9年間の創造 ○体験学習や集団生活の中で自分を見つめ、伸ばそうまかせようとする子ども ○命の大切さを理解し、健康・安全な学習を進め、知識を生活に生かそうとする子ども ○学ぶ意欲や喜びを大切に、課題に気付き、追究し、発表することができる子ども ○学び合いの場を通して、自他のよさを認め合い、高めあう子ども ○地域の人やものと主体的にかかわり、地域とともに活動する子ども

中期取組目標 ○ <子どもに「生きる力」を育む学校>としての役割を、教職員が常に意識して教育活動を進めるとともに、子どもたち自身が、自ら「生きていく力をつけよう」とする学び合う学校の実現を目指します。 ○ 教職員が相互に連携・啓発する活気ある運営組織を機能させ、「安全で楽しい学校」「わかる・楽しい授業」の実現により、子どもたちに生きる力を育てます。 ○ 道徳教育、人権教育、特別支援教育の充実を目指し、自他の命の尊厳を理解し実践する力を育てます。 ○ 家庭や地域、ブロック小・中学校との連携と協働を推進し、子どもたちが誇りと愛着をもって荏田東のまちを創ろうとする力を育てます。
---

重点取組分野	具体的取組
<b>確かな学力</b> 担当 成川	①教科分担制による多様な指導体制により、一人ひとりのよさを認め個々の学力の向上を目指す。 ②日課表の再編成により、学習内容の定着を図るとともに、豊かな体験を通し学びの充実を目指す。 ③GIGAスクールを効果的に運用し、ICTを活用して、子どもの力を最大限に引き出す学びを目指す。
<b>豊かな心</b> 担当 太田	①道徳の時間を要として、全教育活動を通して自分のよさに気づき、他者を認める心を育てる。 ②集団活動のよさを実感しながら、持続可能な未来を創っていかようとする心を育てる。 ③自分と相手をつなぐ言葉や挨拶、ノンバーバルコミュニケーションも含めて大切にできる心を育てる。
<b>健やかな体</b> 担当 草場	①体育科学習において運動する楽しさを味わうとともに、進んで運動に取り組む体力向上を目指す。 ②健康安全・体育的行事等を中心に、健康であることの素晴らしさを感じることにより、自分がかけがえのない存在であることを認識して生活できるようにする。
<b>児童指導</b> 担当 矢吹	①Y-Pアセスメントを活用した児童理解研修を行う。児童指導に関する情報のキャッチを即時、適時にを行い、全職員での共有化を図ることにより、適切な指導に生かす。 ②子どもや保護者が相談しやすい環境構築のため、明るく元氣な、開かれた学校づくりに取り組む。
<b>安全指導</b> 担当 宇田川	①けが、病気の予防、衛生等への意識を、グローバルな見地をもつことによりさらに高め、学びの日常化を図る。 ②諸機関と連携し、安全対策をより具体化、明確化し、様々な訓練も確実にやっていく。
<b>保護者・地域との連携</b> 担当 篠田	①学校ホームページ等の情報発信に努め、積極的に学校情報を伝えていく。 ②子どもや保護者、地域の意見を広く受け止め、学校改善に反映していく。 ③時に臨機応変に対応した保護者や地域との連携に常にチャレンジしていく。
<b>a14</b> 担当	c7
<b>a15</b> 担当	c8
<b>いじめへの対応</b> 担当 矢吹	①月1回のいじめ防止対策委員会では諸対応に留まらず未然防止につとめる。 ②各学年ごとに児童支援ファイルを作成して情報を共有し、担任や各学年、児童支援専任など状況に適したチームによる支援を進める。
<b>人材育成・組織運営(働き方改革)</b> 担当 篠田	①ESD、SDGsの意識をもち、これからの教育に必要なとされる教職員の資質を高め、日々の教育活動に生かしていく前向きな姿勢をもつようにする。 ②日課表の再編により空いた時間の効果的な活用を進め、教職員の意識改革とともに、学校だけでなく地域社会を巻き込んだ働き方改革の推進を行う。